今すぐ使える!

プロデュースおたすけキット

Produce otasuke kit

アイデア編

はじめに

私たちは、プロデュースを「新しいものを生み出し、それを社会に評価してもらうための一連の行為のこと」と捉え、「5年後の木津川市」をテーマに、木津川市内の5中学校のメンバーとともに「まちおこしのプロデュース」を考えてきました。

私たちの活動では、各中学校の企画を市に提言するまでを実践しましたが、その中でも、どうしたら良いアイデアが出せるか、どうやってアイデアを絞っていけばいいか、企画をどんな風にまとめたらいいか、など、大いに悩み、試行錯誤しました。

その経験から、プロデュースにおいてアイデアを出し、まとめていくプロセスをチャートに整理し、中学校の課外活動はもちろん、プロデュースが求められるさまざまなシーンで活用できるプログラムとしてこの「プロデュースおたすけキット」を開発しました。このキットを使用して、たくさんの、そして素晴らしいアイデアが生まれ、数々の企画が実現して世に出ていくことの手助けになれば幸いです。

2015 年 2 月 同志社ローム記念館プロジェクト 「プロデューサー養成プロジェクト@木津川市」

もくじ

1.	はじめに				
2.	プロデュースおたすけキットの使い方	•	•	•	1
3.	アイデアチャート ・・・・・・・・	•	•	•	2
4.	アイデアチャート解説 ・・・・・・・	•	•	•	4
5.	活用例 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	•	6
6.	資料のダウンロードについて ・・・・	•	•	•	1 2
7	マンバー紹介				

プロデュースおたすけキットの使い方

「プロデュースおたすけキット」は、アイデアを生み出し、企画としてまとめるまでの段階と、途中で行う修正の段階で必要となるワークをカード形式で提供します。

p2、3の「アイデアチャート」で、各段階のワーク一覧を掲載しています。各段階の詳細は p4、5の「アイデアチャートの解説」をご覧下さい。p6-11の「活用例」では、アイデアを生み出し企画にまとめる際に、各段階でどのカードを使い、どのような結果が得られるかを例示しています。そして、p12を見て、各ワークで用いるシートや見本をダウンロードしてください。

·全3枚

·全3枚

アイデアの下地をつくる

- アイデアを生み出す …全4枚
- アイ アイデアを育てる …全 6 枚 デア を修 正す

アイデアを企画にまとめる

アイデアをしぼる

- ①「アイデアチャート」を見て、各 段階でどのカードを使うかを決 めましょう。
- ②選んだカードを並べて、カードを 使う順番を確認しましょう。
- ③決めた順番に沿ってカードを使用してワークを行い、プロデュースを進めましょう。
- * すべてのカードを使用する必要はありません。各段階で使用するカードの枚数や回数、使用順序はテーマや活動状況にあわせて自由に組み合わせて使用してください。使用するカード枚数や順番は、活用例を参考にしてください。また、何も書かれていない白紙カードを用いて、オリジナルのカードを作り出すことも可能です。
- * すでに多くのアイデアが出ている場合は「アイデアをしぼる」から始める、など 必要な段階のカードだけを使って活動を 進めることもできます。

また、「アイデアを育てる」段階で「アイデアをしぼる」段階のカードを使用するなど、各段階を往復してよりよい企画に練り上げていくことも想定しています。

*「アイデアを修正する」のカードは、必要 に応じて使用します。

白紙カード各色1枚

アイデアチャート

本冊子に同封されているカードは全部で20枚。

アイデアを生み出して企画にまとめるまでの各段階で行うワークが カードで紹介されています。活動の状況やプロデュースのテーマに 合った組み合わせを考えましょう。

アイデアの 下地をつくる

アイデアを 生み出す

アイデアを しぼる

アイデアを育てる

13

アイデアを 企画にまとめる

0

情報集め

アイデアの 手がかりとなるような 情報を集める

1 ○○といえば?

> 関連する キーワードから 連想する

2 Do you want?

ニーズを調査することで アイデアを生み出す 手がかりにする

3 自由にポン!

枠にとらわれずに 自由にアイデアを考える

4) - マネからスタート

> 既存の事例から アイデアを考える

5 今からスタート

> 現状を より良くするための アイデアを考える

6 ふたつを ドッキング

異なるカテゴリーのものを 組み合わせて アイデアを考える 私のイチオシ

数あるアイデアの中から イチオシのアイデアに絞る

8 なぜ?なぜ?

> 目的や効果・ねらいを 明確にして アイデアを絞る

タリット
デメリット

メリット(良い点)や デメリット(悪い点)を 考えてアイデアを絞る 11 アイデア ドッキング

10

今までの活動で 出されたアイデアを 見直して取り入れる

理想の〇〇

その実現に

何が足りないかを把握する

12 私が○○なら

> 対象を意識して アイデアを深める

机上の実論

ヒアリングやアンケート 視察などの実体験に則して アイデアを深める

14 図にして整理

アイデアを視覚化し 企画の完成イメージを 共有してアイデアを深める

15 調べて比べて

既存の事例を調査し アイデアに足りない情報を 補完する 16

まとめる!

アイデアを整理し 企画にまとめる

切 成功を 時間でたどる

実現を意識して 時系列で企画を整理する

18 5 W 2 Hで チェック

> アイデアを5W2Hで 説明できるかどうかを チェックする

19

ハテナの整理

アイデアに関する 疑問点・課題点を 洗い出して整理する

アイデアを修正する

アイデアチャート解説

私たちは、アイデアを生み出し、企画にまとめるまでには、p2、3の「アイデアチャート」に示した段階があると考えました。 「アイデアの下地をつくる」から、「アイデアを企画にまとめる」までの段階を順番に踏んで行くことで、プロデュースにおける企画段階までの実践ができると考えています。 以下では、その6つの段階について、それぞれ解説していきます。

● アイデアの下地をつくる(No. ①、①、②)

この段階では、アイデアのもととなる情報を集めます。アイデアを出したいテーマの類似例、テーマから連想される言葉、そしてテーマに関わる対象者のニーズなどの情報を収集し、アイデアを生み出すための基礎を作ります。 この段階で集めた情報は、後に生み出されたアイデアの根拠にもなり、またアイデアを深める際にも役に立つことでしょう。

ここでの情報の質が、後の「アイデアを生み出す」の段階に大きな影響を及ぼす為、**どのような情報が必要かを明確にして調査を行う**ことが重要です。 ただ、メンバーの持つ自由な発想を重視したい場合や、集めた情報に捉われて良いアイデアが出ない場合は、この段階を飛ばすことも可能です。

●アイデアを生み出す(No.③、④、⑤、⑥)

この段階が、プロデュースが動き出す第一段階です。ここでは、テーマに沿ったアイデアを 生み出していきます。 前段階の「アイデアの下地を作る」で集めた情報を元に、類似例を参 考にする、現状をより良くする、異なるカテゴリーの情報を組み合わせるといった視点から、 アイデアを生み出していきます。

「アイデアの下地をつくる」 段階を行わない場合にはその他に、あらかじめファシリテイターが準備したキーワードや、既定のテーマからひとまず自由にアイデアを考えるといった方法も存在します。まずは**できるだけたくさんのアイデアを出す**ことがポイントです。 この段階で出たアイデアが少ない場合、後の「アイデアをしぼる」の段階でアイデアが 1 つも残らない可能性が出てきます。 そのため、複数のカードを用いて出来るだけ多くのアイデアを出しておきましょう。

● アイデアをしぼる(No.⑦、⑧、⑨)

この段階では、アイデアの中からよりよいものを選び抜きます。前段階の「アイデアを生み出す」で出した多くのアイデアをグループ分けしたり、参加者の思いが強いものを選んだりして少数にしぼっていきます。

アイデアが 3~5 個程度にしぼれたら、それぞれのメリット・デメリットや、そのアイデアのもたらす影響などの視点からアイデアを評価して、1 つへとしぼっていきます。偏った基準でアイデアを 1 つにしぼってしまうと、そのアイデアの内容を深めることができず、次の「アイデアを育てる」段階で、選択したアイデアがあまり良いものではなかったことに気が付くかもしれません。 そのため、この段階では、複数のカードを組み合わせて、アイデアの内容を深めながら、アイデアをしぼるようにしましょう。

● アイデアを育てる(No.⑩、⑪、⑫、⑬、⑭、⑮)

この段階では、アイデアの具体的な内容を考えていきます。 **ゴールイメージを明確にして、 ゴール達成のために何が必要かを考える**ことや、アイデアに関わる人たちの立場に立ってアイデアに必要なことを考えることが必要です。

しかし、頭の中で考えるだけでアイデアの検討が十分であるとは言えません。視察やヒア リング、アンケート調査などの実体験、類似例の調査なども取り入れます。

現状や類似例との比較によって今までに生み出したアイデアを見直すことで、問題点の解決策や、アイデアをより良くする具体案を考え出していきます。 そして、アイデアの具体的な内容が固まってきたら、一度図式化して、イメージをグループ全体で共有します。

●アイデアを企画にまとめる(No.⑯、⑰)

この段階では、**アイデアを他者に伝えられる形にまとめ**ていきます。 まず、テーマや内容、対象、目的といった基本的な項目によって企画にまとめます。

さらに、**時系列で企画遂行の計画を立て**、最終目標を達成するための下位目標や必要なもの、課題点などを明らかにしていきます。

● アイデアを修正する(No.¹⁸、¹⁹)

「アイデアをしぼる」から「アイデアを企画にまとめる」段階では、**考えたアイデアを客 観的に見直し、修正を加える**ことも必要です。

5W2Hでアイデアをきちんと説明することが出来るかをチェックします。説明が出来ない、あるいは曖昧な箇所があれば追加・修正を加えていきます。

また、アイデアについて考える過程で出てきた疑問点・課題点の整理もこの段階で行います。整理された疑問点・課題点は、「アイデアを育てる」の段階のカードなどを用いて解決策を検討します。「アイデアを修正する」ワークは、いつ行わなければならないという条件はなく、必要に応じていくつかの段階の前後に実施すると良いでしょう。

留意点

各段階のカードを使ってワークを進めていく過程で、以前の段階に戻る必要がある場合もあります。 例えば、最後の段階である「アイデアを企画にまとめる」の段階で、新たな疑問が出てきた場合には、「アイデアを育てる」の段階に戻り、疑問の解決を図ることが考えられます。 また、疑問・課題点を解決するためのアイデアを出すために、「アイデアを生み出す」のカードを使うこともあるでしょう。 このように、6 つの踏むべき段階を順番に設定していますが、以前の段階に戻ることも十分ありえます。 そのため、取り組まれた際の実状に合わせて各段階のカードを使用して下さい。 また、白紙カードを用いて、実状にあったオリジナルのカードを作成することが出来ます。アイデアチャートのカードだけで全てが上手くいくとは限らないため、どのような方法が良いかを自ら考えていくことが重要です。

ワーク活用例 - まちおこし-

1. 活動回数:全10回(いくつかの活動をまとめて行う、または1回の活動を2回に分けて行っても良い)

2. 対象人数: 3~8 人程度のグループで企画する事を想定

3. 企画者: A 市の市民

4. 目的:まちの新しい観光資源を発掘し、まちを訪れる人を増やす



私たちのまちはどんな 状況にあるのかな? 何が必要なんだろう?

そんな時は!

現状からどうやって アイデアをだそう? まちについて調査した →No.⑩へ

どんなニーズがあるか調 べたい →No.②へ

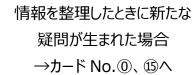
アイデア出しに困ったら →No.③、⑥へ

実際に対象に会ってアイ デアに関する調査を行 いたい

→No.⑬^

調査結果を整理したい →No.⑭、⑲へ 外国の方はどんなツアーに 参加したいと思うのかな?

そんな時は!







アイデアをどうやって まとめよう! ?



そんな時は! どんな流れでアイデア を実行するの? 視覚化することで情報を 整理する

 \rightarrow No.4

類似例と比較して疑問 点、課題点を解決する →No.⑮へ

時間	使用カード	具体的な内容
第 1 回 40 分	0 情報あつめ	情報あつめ ・A 市の現状に関する情報を調べる (例)歴史が深い・お寺が多くある・自然豊か・放置竹林がある・観光客が少ない・宿泊施設がない・平地
第 2 回 40 分	2 Do you want?	Do you want? ・アンケート調査で市民や観光客などからニーズを聞き出す (例)まちの地図が読みにくい・国際交流が進んでほしい
第 3 回 30 分	3 自由にポン!	自由にポン! ・調査をもとに自由にアイデアを出す (例)イベントマップを作る・キャラバン開催・宿泊施設をつくる
第 4 回 45 分	6 ふたつをドッキング	ふたつをドッキング ・調査をもとにふたつの組み合わせからアイデアを出す (例)外国の方向けのツアーの開催・竹の公園をつくる
第 5 回 40 分	8 なぜ?なぜ?	<u>なぜ?なぜ?</u> まちの新しい観光資源を発掘し、訪れる人を増やす為 → アイデアが多い場合、 <u>No.⑦</u> の私のイチオシを用いて数を減らしてから <u>No.⑧</u> なぜ?なぜ?を行っても良い 5W2Hでチェック
	18 5w2Hでチェック	 誰が:外国の方 何を:ツアーを なぜ:A市に訪れてもらうため どこで:A市 どのように:歴史と緑を活用して → チェックの結果、「外国の方向けツアーの開催」に決定
第 6 回 40 分	13 机上の実論	机上の実論 ・インタビュー調査の実施 → どんなツアーに参加したいか外国の方にインタビュー A 市のガイド団体におすすめ場所をインタビュー
第 7 回 50 分	14図にして整理19ハテナの整理	図にして整理 ・これまでの活動を元に「外国の方向けのツアー」のイメージを描き出し、アピールポイントや課題点を整理する ハテナの整理 ・ツアー費用はどのくらいかかるの?宿泊先は?食文化の違いは?ツアー期間はどれくらいがちょうど良い?
第 8 回 45 分	調べて比べて	調べて比べて ・「まちづくり」の類似例から課題点、疑問点の解決策を探す。また、類 似例と比較することでツアーのオリジナリティも見出す → じっくりと町の良さを体感してもらう、里山の活用
第 9 回 45 分	16 まとめる!	まとめる! 企画タイトル : 里山サイクリングツアー 背景 : じっくりと町中を観光してもらえていない 目的 : まちの新しい観光資源を発掘、訪れる人を増やす 対象 : 外国の方々 企画内容 : 自転車でまちを観光するツアー 課題 : ツアーをどのように知ってもらうか、広めるか
第 10 回 60 分	17 成功を時間でたどる	成功を時間でたどる 最終目標:年間を通して外国の方が訪れるまちへ 小目標:【1 年目】実行組織をつくる,【2・3 年目】プレツアーの開催・改善,【4 年目】本ツアーの開催,【5 年目】ツアーの多様化

ワーク活用例 -3 年生を送る会 -

1. 活動回数:全9回(いくつかの活動をまとめて行う、または1回の活動を2回に分けて行っても良い)

2. 対象人数: 8~10 人程度のグループで企画する事を想定

3. 企画者:中学校の生徒会で、3年生を送る会を企画する

4. 目的:卒業する3年生に感動してもらい、記憶に残るイベントにする



「毎年3年生を送る会」が同じ 内容でつまらないという意見が 出ているけど、どうしよう?

そんな時は!

改善のためのいいアイデ アは無いかな? 過去のイベント内容 を知りたい

 \rightarrow No.@ \land

ひとまずアイデアを出 したい

 \rightarrow No.3, 4, 5 \wedge

変わったアイデアを出したい

 \rightarrow No.3, 6

堅実なアイデアが欲しい

 \rightarrow No.4\(\bar{5}\\

実際に対象にアンケートを取ってニーズを探る

→No.¹³^

でもどうやって、アイデアっ て出したらいいの?

そんな時は!

どんなアイデアが3年生に喜ばれるのかな?





アイデアをまず少し絞り たい →No.⑦へ

アイデアを絞りつつ、深 めていきたい

 \rightarrow No.(8, 9, 18)

時間	使用カード	具体的な内容
第 1 回 40 分	0 情報あつめ	情報あつめ ・過去学校で行われていた「3年生を送る会」の映像や資料を調べる ・他校での「3年生を送る会」の内容を調べる (例)昨年は下級生からの歌のプレゼントを全校集会で行うのみだった
第 2 回 90 分	4 マネからスタート 5 今からスタート	マネからスタート ・調査をもとに他校のマネからアイデアを出す (例) 恩師からのメッセージビデオ 今からスタート ・過去の「3 年生を送る会」の内容をもとにアイデアを出す
	2 私のイチオシ	(例) 歌を3年生と一緒に歌う工夫をする <u>私のイチオシ</u> ・メンバーのイチオアイデアを共有し、1~3個程度に絞る
第 3 回 35 分	8 なぜ?なぜ?9 メリット・デメリット	なぜ?なぜ? ・卒業する 3 年生に感動してもらい、記憶に残るイベントにする為 メリット・デメリット ・3 年生に喜んでもらえる ・スライドショー制作やメッセージビデオ集めに時間がかかる
第 4 回 40 分	18 5W2Hでチェック	5W2H でチェック 誰が: 卒業する3年生 いつ: 卒業式前日 何を: 3年生を送る会 なぜ: 3年生を喜ばせたいから どこで: 学校の講堂 どのように: 恩師からのメッセージを聞いてもらう、歌をプレゼントする等
	19 ハテナの整理	- ハテナの整理 - 準備期間は?演出は?協力してくれる人は? - 理想の○○
第 5 回 40 分	10 理想の○○	・理想の「3 年生を送る会」を再確認し、アイデアに足りないものを考え、 補足する→ 最後の全校生徒での合唱はみんな歌える校歌にする調べて比べて
第6回45分	15 調べて比べて	・「3 年生を送る会」の類似例から、「3 年生を送る会」の構成の調整や工夫点、その他必要なものを明らかにし補う
第7回30分	14 図にして整理	図にして整理 ・類似例を元に「3 年生を送る会」のイメージを描き出し、アピールポイントや課題点を整理する まとめる!
第 8 回 45 分	16 まとめる!	 企画タイトル: 3 年生を送る会 背景: 毎年同じ内容なので新鮮さが欠けているので改善 目的: 3 年生に喜んでもらうため 対象: 卒業する 3 年生 企画内容: ① 3 年間の写真を利用し制作したスライドショー上映→②先生からのメッセージビデオ →③下級生からの歌のプレゼント→④全校生徒で校歌を合唱 課題:練習やスライド作成時間
第 9 回 60 分	17 成功を時間でたどる	成功を時間でたどる 最終目標:3年生に感動してもらい、記憶に残る会にする 小目標:【12月】1、2年生の学級委員に企画内容と今後のスケジュールを説明【1~2月】各クラスで歌の練習。生徒会でスライド、ビデオレターの作成【3月】歌の全体練習・リハーサル

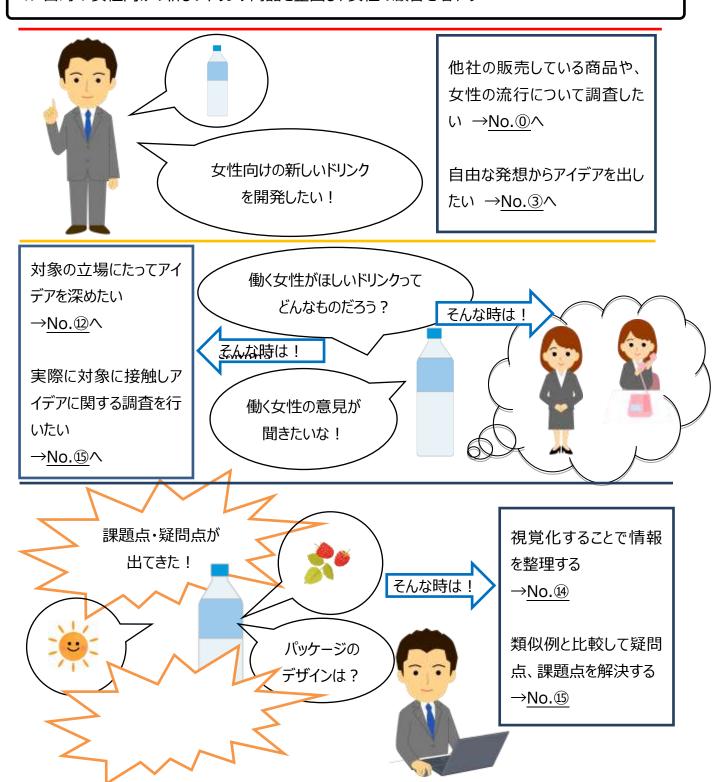
ワーク活用例 - 新商品を企画する -

1. 活動回数:全9回(いくつかの活動をまとめて行う、または1回の活動を2回に分けて行っても良い)

2. 対象人数:3~8 人程度のグループで企画する事を想定

3. 企画者:企業の商品開発グループ

4. 目的:女性向けの新しいドリンク商品を企画し、女性の顧客を増やす



時間	使用カード	具体的な内容
第1回 40分	0 情報あつめ	情報あつめ ・他社が現在発売している女性向けの商品を調べる ・現在、女性の間で流行している物、事象を調べる (例)最近は北欧ブームが起こっている
第 2 回 60 分	3 自由にポン!	自由にポン! ・調査をもとに自由にアイデアを出す (例)ベリージュース・フルーツスープ・ワインジュース →アイデアが出ないときには、「○○と言えば?No.①」
	7 私のイチオシ	<u>私のイチオシ</u> ・メンバーのイチオシアイデアを共有し、1~3 個程度に絞る (例)ベリージュース・ワインジュース
第 3 回 35 分	8 なぜ?なぜ?	なぜ?なぜ? ・女性向けの新しいドリンク商品を企画し、女性の顧客を増やす為
	9 メリット・デメリット	メリット・デメリット ・女性が好んで購入しそう ・販売シーズンが限定される
第 4 回 40 分	18 5W2Hでチェック	5W2H でチェック 誰が: 働いている女性 いつ: 朝の時間 何を: 森のベリージュース どこで: 自宅 なぜ: みずみずしく栄養補給 どこで: 朝食と一緒に飲んでもらう
	19 ハテナの整理	<u>ハテナの整理</u> ・どんな形状が飲みやすい?デザインは?値段は?
第 5 回 40 分	12 私が○○なら?	<u>私が○○なら?</u> ・実際に働く女性の立場になってアイデアを深める →働く女性はどこで飲み物を買うことが多い?
第 6 回 45 分	(15) 調べて比べて	調べて比べて ・「ベリージュース」に関する類似例から課題点、疑問点、工夫点、その他必要なものを明らかにし、補う
第 7 回 40 分	14 図にして整理	図にして整理 ・これまでの活動をもとに「ベリージュース」のイメージを描き出し、アピールポイントや課題点を整理する
第 8 回 45 分	16 まとめる!	まとめる! 企画タイトル : 森のベリージュース・北欧からの贈りもの・ 背景 : 女性をターゲットにした商品がない 目的 : 女性層の獲得 対象 : 働く女性 企画内容 : 働く女性に朝食時に飲んでもらうジュース 課題 : ヒットするかどうか
第 9 回 60 分	・ 成功を時間でたどる	成功を時間でたどる 最終目標: 年間 100 万ケース販売 小目標: 【3 ヶ月目】試作品完成【6 ヶ月目】商品完成&販売開始 【1 年 6 ヶ月目】100 万ケース販売

資料のダウンロードについて

カードに記載されたワークシート・見本のダウンロードは、以下の URL よりダウンロードすることができます。ワークを行う際に、カード「準備物」に記載されたワークシート・見本を必要数印刷するなどして、活動に役立ててください。このダウンロードページは、随時更新する予定です。

http://produce-tech.or.jp/producer/

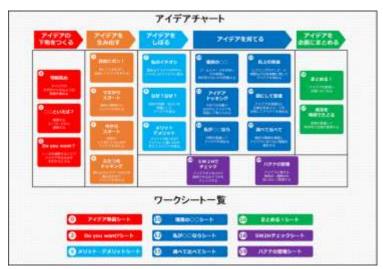


●カード・ワークシートのダウンロード手順

上記 URL にアクセスし、

- カードが必要な場合は「アイデアチャート」
- ワークシートが必要な場合は、「ワークシート一覧」

から、各ボタンを押すことで、ファイルをダウンロードすることができます。





Web ページの画面(左: PC 用 右: スマートフォン用) ※スマートフォン用ページでは、プルダウン形式となっております

2014年度同志社ローム記念館プロジェクト「プロデューサー養成プロジェクト@木津川市」

メンバー紹介

赤堀 匠

(同志社大学理工学部1年)

荒井祥太

(同志社大学スポーツ健康科学部1年)

今入康友

(同志社大学大学院理工学研究科2年)

岩田直大

(同志社大学理工学部2年)

小原裕司

(同志社大学理工学部2年)

後藤百合絵

(同志社大学心理学部4年)

清水佑穂

(同志社女子大学学芸学部2年)

下村郁佳

(同志社大学文化情報学部1年)

杉山晃次郎

(同志社大学理工学部1年)

高森和紀

(同志社大学文学部4年)

万福尚紀

(同志社大学心理学部4年)

望月結鶴

(同志社大学文化情報学部3年)

横山 諒

(同志社大学理工学部2年)

吉村あすみ

(同志社女子大学大学院文学研究科2年)



プロジェクト責任者:二村太郎(同志社大学グローバル地域文化学部助教)

2014年度同志社ローム記念館プロジェクト プロデューサー 養成プロジェクト ②木津川市

協力団体

NPO 法人プロデュース・テクノロジー開発センター





ご協力いただいたみなさま

木津川市役所

木津川市教育委員会

木津川市商工会

一般社団法人 木津川市観光協会

木津川市のみなさま







2015年度

同志社ローム記念館プロジェクト 木津川市イベントプロデュースプロジェクト

プロジェクトメンバー (五十音順)

小川翔平(同志社大学理工学部1年) 加藤裕紀(同志社大学大学院生命医科学研究科1年)

佐藤菜都子(同志社大学心理学部3年)

清水佑穂(同志社女子大学学芸学部3年)

菅原龍之介(同志社大学理工学部1年)

鈴木慎也(同志社大学心理学部1年)

戸田稔理(同志社大学心理学部1年)

原奈緒美(同志社大学文化情報学部4年)

横山諒(同志社大学理工学部3年)

プロジェクト責任者

飛龍志津子(同志社大学生命医科学部准教授)

参加団体

特定非営利活動法人

プロデュース・テクノロジー開発センター

2015年度 活動レポート

~木津川市を考え続けた一年でした~

2014年度のメンバーが作成し た「プロデュースおたすけキット」を 参考に、私たちは一年間プロ デュース活動を続けてきました。 しかし、今年度の活動では企画 を実施したため、新たな段階を 追加し、下記の「プロデュース チャートver2」を作成しました。



プロデュース活動の過程と成果 を、チャートと共にご紹介します。





まちの良さを市外へPRするための

「木津川キャラバン」 出動

今年度は木津川市を飛び出し京田辺市の同志 社クローバー祭へと出動!!

キャラバン隊の目玉として有名な作家さんとコラ ボによる「たけのこタッキー」のカブリモノを作成、 みんなに笑顔を届けました!!

「This is 目玉!!」

みんなでつくったキャッチコピー!!PRにつな がるキャッチコピーを考えることで来場者の 増加につながりました。

「あなたのお仕事は…」

一人一人の得意分野を活かして役割を決めて いくことで、それぞれが精一杯力を発揮し当日の キャラバンを盛り上げることができました。







<山城中学校の活動より>

た中 け学 の生 こも 夕大 ツ学 + 生 も

親

衛

隊

お何

茶十

で軒

おも

腹お

が話

ちし

やを

ぽし

ちて

せし

ぽる

にう

5

地元中学生のこだわり満載

「地域密着型の進化する英語マップ」でご紹介

加茂地域密着型の地図を作ると決まった頃から何回も現地に出向いて情報 を集めてきました。地図を楽しんでもらえるように内容だけではなくレイアウトに もこだわっています。完成したマップは加茂地域のお店などに置いていただい ていますので見かけたらぜひ手に取ってみてください。

「win-win大作戦!」

自分たちの活動理念を語り 共感してもらえたことで距離が 縮まり、地図への掲載許可だ けでなく、地域の魅力について 多くの話を聞きだすことができ ました。

<泉川中学校の活動より>









放置竹林を活用して みんなで

木津川市の放置竹林で自ら竹を伐採!! 木津川市やまし ろまつりにて、昼にはその竹を使って市民と共に灯籠を作 るワークショップ。夜には市長も一緒に多くの市民と交流 する竹灯籠の点灯式となりました。

(10)「グラフでランキング」

「放置竹林」と「市民の交流」の2つの要素を用いて分 析。視覚的に整理したことによって、魅力的なアイデアを 選びだすことができました。

「広報戦略考案隊 |

このイベントに参加してくれる対象者を明確にすること 広報の手段を決定、場所や時期を考えました





<木津南中学校の活動より>

伐採した竹を部屋で保管していたら 部屋が竹の香りでいっぱいに!!



まちの魅力をぎゅっと集めた 『きづのもり』デザインの開発

私達の意見を市内在住のクリエイターさんに何度も伝え、 ついに完成した『きづのもり』デザイン。今年は地域まつりや 市内のお店で使用して頂きました。このデザインを通して、 市民の方にも地元のことを考えるきっかけにつながりました。 これからも木津川市を多くの人に知ってもらえるよう『きづの もり』デザインを広めていきます。

[Help me!]

お願いに訪れたケーキ屋さんでは、「認知されていない デザインのグッズを使うだけでは『きづのもり』は広まらな い。どうデザインを利用するかによって広まり方は変わっ てくる。」と、『きづのもり』ケーキを開発してもらいました。 デザイン普及を考える上で重要な経験となりました。

<木津第二中学校の活動より>

私たちのデザインが まさかケーキになるとは!!







世界中の方に 木津川市をいっぱい知ってもらう 「きづな旅」を実施

世界中に木津川市の良さを伝えたい!と海外の方が喜ぶ 「きづな旅」を企画。自分たちで調べた内容をもとに二か国語 ガイドも実施しました。何度も交渉を重ねるうちに、地元の協 力者も増えていきました。みんなでつくり上げたツアーによっ て、観光客も私たちも全員が最高の笑顔になりました。

「それで完璧?」

プレツアーを実施したことで、実際の環境を想定してガイド 時の立ち位置や手ぶりを考えることができました。シミュ レーションをもとに練習を重ね、本番でも焦らずに行動する ことが出来ました。

<木津中学校の活動より>







中学生達の成長ぶりに 大学生も思わず涙が!!



情報あつめ

内容

アイデアの 手がかりとなるような 情報を集める

準備物

• アイデア準備シート

- ① 生み出すアイデアのテーマを設定する (例:今年の卒業生を送る会)
- ② テーマについてどのような情報が必要かを考える*1(例:昨年の送る会・他の学校の場合について)
- ③ アイデア準備シートに調べた情報を記入する*2→ 調べた情報は、No.①、②、⑤で活用する

留意点

- *1 必要な情報は、類似例や現状など、テーマに 関するものを考え設定する
- *2 「アイデア準備シート」を用いず 過去の資料を集めることなどに変えても良い



○○といえば?

内容

関連する キーワードから 連想する

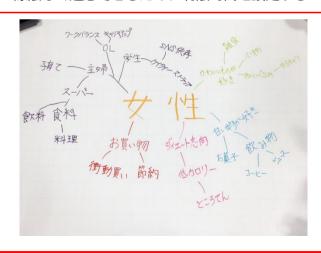
準備物

- マインドマップ見本
- 模造紙

- ① 模造紙の中央にアイデアに関するキーワードを書く(例:女性顧客を増やすための飲料商品を生み出す場合、"女性"、"飲料"などがキーワードとなる)
- ② キーワードから枝を伸ばし、その先に連想された 言葉や絵を思いつくだけ書き出す
- ③ ②で書いたものからさらに枝を伸ばし、連想されたものを思いつくだけ書き出す
 - → キーワードから連想された言葉や絵はNo.⑥で使用する

留意点

* 際限なく連想できるため、制限時間を設定する



Do you want?

内容

ニーズを調査することで アイデアを生み出す 手がかりにする

準備物

• Do you want?シート

① 生み出すアイデアのテーマを設定する (例:女性顧客を増やすための新商品アイデア)

- ② ニーズを持つ対象者を具体的にし、質問内容を 考え、ワークシートに記入する*1
- ③ 対象者にインタビュー・アンケートなどの方法で 質問を行い、得られた回答をワークシードに記入 する
 - → 調査した内容をNo.⑤、⑥で活用する

留意点

- * あらかじめ対象がはっきりとしたテーマの場合に このカードの活動を行う
- * アンケートや他の方法で使う場合は、適宜 ワークシートの内容を修正すること
- *1 二一ズの調査は、プロデュースの影響を与えたい対象者に行う場合と、一緒にプロデュースをしようとする人に対して行う場合がある(例:3年生を送る会の対象者は3年生だが、インタビューする相手を1、2年生とする場合)

対象者:20~30代の働いている女性

質問内容: どのような飲料を普段飲んでいるかとその理由。 どのような飲料があれば飲みたいと思うか調べた方法(インタビュー) ・ アンケート ・ その他)

回答内容:健康を気にして野菜ジュースを毎日飲んでいる。本当に野菜ジュースが健康に良いかが わからないので、これだけ飲んでおけば健康は維持されるような飲料があれば良いと思う。

自由にポン!

内容

枠にとらわれずに 自由にアイデアを考える

進備物

- 模造紙
- 付箋

3

① 生み出すアイデアのテーマを設定する (例:女性顧客を増やすための新商品アイデア)

- ② テーマを意識した上で、個人で思いついた アイデアを付箋に書きだす*1
- ③ 付箋をもとに全員でアイデアを発表して、それらを模造紙に貼り、意見を共有する 模造紙にアイデアを貼る際は、似たアイデアを まとめるようにする
- ④ ③により、さらにアイデアが出た場合は、付箋に 書き出し模造紙に貼っていく*2

留意点

- *1 多少壮大なアイデア・突飛なアイデアでもよく自由な発想でアイデアを出すように心がける
- *2 個人ワークでもグループワークでもよい
 - → 個人ワーク:②と③を繰り返す
 - → グループワーク : グループディスカッション

マネからスタート

内容

既存の事例から アイデアを考える

準備物

- アイデア準備シート(記入済み) など
- 模造紙
- 付箋

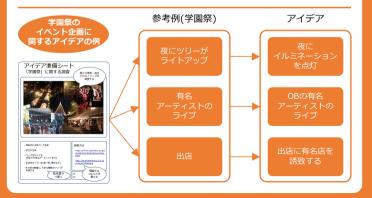
40分

① No. ⑩で調査した結果、出てきた事例など 既存の事例を基に、参考にできる部分やポイント、 その事例との違いを意識して、個人でアイデアを 考える。出てきたアイデアを付箋に書きだす*1,2

② 書いた付箋を基に全員でアイデアを発表して それらを模造紙に貼り、意見を共有する*3 模造紙にアイデアを貼る際は、似たアイデアを まとめるようにする

留意点

- *1 オリジナリティも意識して、事例をそのまま 取り入れない
- *2 事前に個人で行っておくことも可能
- *3 人数が多ければ、共有時に模造紙を使用するなど T夫する



今からスタート

内容

現状を より良くするための アイデアを考える

準備物

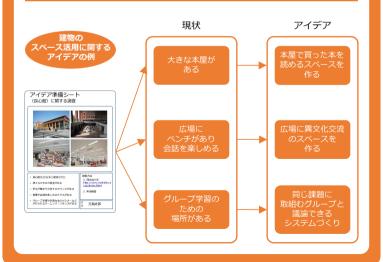
- アイデア準備シート(記入済み) など
- 模造紙
- 付箋

20分

- ① No. ②、②で作成したアイデア準備シートや Do you want?シートなどを参考にして 現状がどうすればより良くなるかを考え 出てきたアイデアを付箋に書き出す
- ② 書いた付箋をもとに全員でアイデアを発表して それらを模造紙に貼り、意見を共有する*1 模造紙にアイデアを貼る際は、似たアイデアを まとめるようにする

留意点

*1 自分の書いていないアイデアがある際は メモを取るように指示する



ふたつをドッキング

内容

異なるカテゴリーのものを 組み合わせて アイデアを考える

準備物

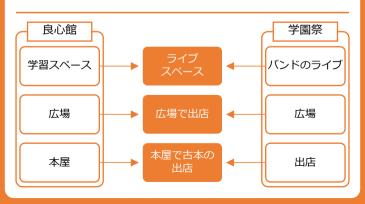
- アイデア準備シート(記入済み) など
- 模造紙
- 付箋

45分

- 3~4名のグループに分かれる*1
- ② No.①、①、②で作成したアイデア準備シートなど から連想されたキーワードを付箋に書き出す*2,3
- ③ 書いたキーワードをもとに、個人で思いついた アイデアを付箋に書き出す*3
- ④ 書いた付箋をもとに全員でアイデアを発表して それらを模造紙に貼り、意見を共有する 模造紙にアイデアを貼る際は、似たアイデアを まとめるようにする

留意点

- *1 途中でグループを変えて繰り返し行ってもよい
- *2 アイデア準備シート以外の資料を用いてもよい
- *3 組み合わせ以外でアイデアが出てもよい



私のイチオシ

内容

数あるアイデアの中から イチオシのアイデアに絞る

準備物

- 模造紙
- 付箋

① 今までの活動で考えてきた数あるアイデアの 中から、自分のイチオシのアイデアを選び 付箋に書く

- ② 書いた付箋をもとに全員でアイデアを発表して それらを模造紙に貼り、意見を共有する*1 模造紙にアイデアを貼る際は、似たアイデアを まとめるようにする
- ③ ②で出たアイデアで多くの共感を得たものに 絞り込む*2
 - → このワーク終了後はNo.®、⑨でさらに アイデアを絞る

留意点

- *1 発表の際は選んだ理由を明確に述べる
- *2 選んだ理由なども考慮しながらイチオシの アイデアを絞る

なぜ?なぜ?

内容

目的や効果・ねらいを 明確にして アイデアを絞る

準備物

- 付箋(アイデア記入済み)
- 模造紙

 進行役が、付箋に書かれたアイデアに対して 次のように問いかける 「なぜ○○を行うの?」 (目的を問う) 「それをやってどうなる?」(効果や狙いを問う)

- ② メンバーから出てきた答えについて さらに何度か「なぜ?」と問いかけ、より本質的な 理由を確認し模造紙に記録していく
- ③ 問答によって目的や効果、狙いを明らかにした上で 全員が納得できるアイデアに絞る

留意点

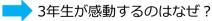
このワークを行うことで、客観的にアイデアを 見ることができ、公平にアイデアを絞ることが できる

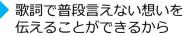
例)3年生を送る会で合唱をする

3年牛を送る会でなぜ合唱をするの? 合唱をすることで3年生がどう感じるの?



3年生が感動する







メリット・デメリット

内容

メリット(良い点)や デメリット(悪い点)を 考えてアイデアを絞る

準備物

- メリット・デメリットワークシート
- 模造紙
- 付箋

- ① 個人で各アイデアのメリット・デメリットを ワークシートに記入する
- ② ワークシートの内容をもとに全員で意見を発表する それらを付箋に記入して模造紙に貼り、共有する 模造紙に付箋を貼る際は、似たアイデアを まとめるようにする*1
- ③ 模造紙のメリット・デメリットを見比べながら アイデアの妥当性を検討し、アイデアを絞る*2

留意点

- *1 模造紙はアイデアごとに分け メリット・デメリットを見やすく貼る ワークシートを拡大したものを使ってもよい
- *2 アイデアを検討するポイント
 - 1:メリットとデメリットの数を比較する
 - 2:デメリットに対してメリットが魅力的であり またデメリットが改善可能なものであるか

メリット・デメリット ワークシート	
アイデア:	
ا ۱۹۳۸ :	
デメリット:	



グラフでランキング

内容

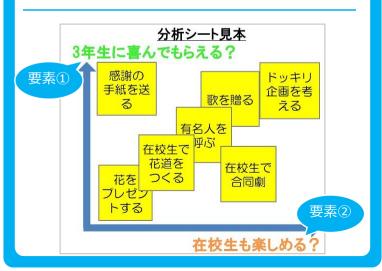
軸を作って アイデアを絞る

- 分析シート
- 付箋

- ① テーマに沿ったアイデアを絞り込むために
 重要な要素を2つ考えて分析シートに書き込む*¹
 (例:テーマ「3年生を送る会」→要素①「3年生に
 喜んでもらえるか」要素②「在校生も楽しめるか」)
- ② 今まで考えたアイデアを付箋に記入し、 軸に留意しながらアイデアを分析シートに貼る
- ③ 分析シートの最も右上に来たものに絞り込む (例: 付箋「ドッキリ企画を考える」)

留意点

*1 分析シートの要素がテーマを絞り込む視点として 合っているか何度も検証する





理想の〇〇

内容

ゴールイメージを共有し その実現に 何が足りないかを把握する

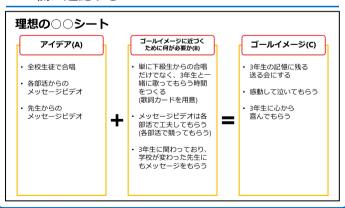
進備物

- 理想の()()シート
- 模造紙
- 付箋

- 理想の○○シートのA欄にアイデアを記入
- ② C欄にアイデアがどうなってほしいかという ゴールイメージを記入する*1 ゴールイメージの共有は全員で行う 大人数の場合は、付箋を使用して個人作業を 行ってから模造紙に貼るなどして意見を共有する
- ③ B欄にゴールイメージに近づくために 何が必要なのかを考えて記入する

留意点

- *1 具体的な方法や実現可能性をあまり意識せず 自由にゴールイメージを考えてみてもよい
- * ②, ③を往復しながら行ってもよい また, その過程でアイデアの補足が出てくれば A欄に追記する





アイデアドッキング

内容

今までの活動で 出されたアイデアを 見直して取り入れる

準備物

過去に使用した 模造紙やワークシートなど

- ① 今までの活動に使用したワークシートや 模造紙を見直す*1
- ② 現在のアイデアに取り入れるものがないか ディスカッションし、必要なものがあれば 取り入れる*2
 - → ワーク終了後は, No.®, ⑨に進み アイデアを見直す作業をするとよい
 - → アイデアに新たな視点を取り入れるために No.⁽⁴⁾終了後にこのカードを使用するのもよい

留意点

- *1 見直す資料が多い場合は,少人数のグループや個人で行ってもよい
- *2 取り入れる際はアイデアが実際に実現できるかにも気を付ける



私が○○なら

内容

対象を意識して アイデアを深める

準備物

私が○○ならシート

13

- ① アイデアの対象者を"対象"の欄に書き出す*1,2
- ② ①で挙げた対象者になりきって, 残りの項目を 各自で埋める*3
- ③ 全体でそれぞれが考えたことを共有する*4

留意点

- *1 対象は複数ある場合がある
- *2 グループで先に対象を共有してからの場合と 各自で対象を洗い出してから②に進む場合がある
- *3 シートの項目は適宜追加・変更する
- *4 人数が多ければ、共有時に模造紙を使用する

対象	希望・要求	アイデアが実行された際の効果・影響	疑問・問題点	
(例)引っ越してき	・昆虫がたくさん補まえ	・子供たちが MAP をもとに昆虫を採	誰がどのように情報を更新するのか。	
たばかりの少年	られ場所を教えてほしい	りに行くため、外で遊ぶようになった		

私が〇〇ならシート



机上の実論

内容

ヒアリングやアンケート 視察などの実体験に則して アイデアを深める

進備物

- アンケート
- 聞き取り調査シート など

状況に則し,以下の方法から選択する

- ① アイデアにかかわる人の意見を聞く場合 方法 1:「ヒアリング」
 - ・アイデアに関する専門家などの話を聞く

方法 2: 「アンケート」*1,2

- ・アイデアを取り巻く現状やニーズを調査
- ② アイデアに関する場所を実際に見る場合 方法 3: 「視察」
 - ・プロデュースの実践場所や先行事例の 拠点などへ実際に行く
 - → 新たな視点を取り入れ、足りないものを補う 補う場合はNo.¹②に進む

留意点

- *1 何を確認したいのか, どのような結果を得たいのか を考えながら質問項目を考える
- *2 ヒアリングができない場合は, アンケートにて ヒアリングで聞く内容も尋ねる
- * この活動により、アイデアに大きな問題があることが発覚した場合、アイデア自体を生み出し直すまたは絞りなおす必要が出てくる場合がある
 - → No.0~2 または No.3~6 に戻る



図にして整理

内容

アイデアを視覚化し 企画の完成イメージを 共有してアイデアを深める

進備物

- アイデアに関する資料
- 付箋

① 決定事項やアイデアに関する要素を書き出す (これまでの活動で記入した付箋を使ってもよい)

15

- ② 付箋をいくつかの項目にグループ分けして整理し アイデアの全体像を視覚化する その他、項目ごとの関係性を矢印などで示して 相関図を作成したり、完成イメージ図を 書き起こしたりしてもよい*1
- ③ 視覚化した内容を全体で共有する
 - → 内容を書き出したときに課題点・問題点が 見つかった場合は、No.44、66に進む

留意点

*1 イメージ図を作成する場合は, グループ全体で 十分に共有してから作成するようにする





調べて比べて

内容

既存の事例を調査し アイデアに足りない情報を 補完する

準備物

- 調べて比べてシート
- 既存の事例の参考資料
- 蛍光ペン

45分

- → Bの後にこのカードを使用するとよい
- ① シートの課題の欄に疑問・課題を書き出す
- ② 準備した参考資料から疑問・課題の答えに なりそうな箇所をチェックする*1,2
- ③ チェックした箇所を参考にしながらシートの 解決策の欄を記入する
- ④ シートに記入した内容を全体で共有し 解決策をまとめる
 - → 疑問・課題が残った場合はNo.44へ進む

留意点

- *1 参考資料は,似たような事例はないか アイデアを実現するためにはどのような制約が あるかなどに着目して集める
- *2 参考にしつつも, 類似例との違いは明確に持つ ように意識する

調べて比べてシート

疑問・課題

- 飲み物の容量は どれくらいが良い?
- 飲み物の値段は どのくらいにする?
- どのような場所で 買えると良い?

解決策

- 200mlサイズが女性に最も売れているので200mlサイズにする
- 1ダース1000円が500ml以下の 商品で最も売れているので、 1本100円程度を目安にする
- 働く女性が集まるのは駅なので、駅の売店などが候補として挙げられる



This is 目玉!!

内容

アイデアの目玉を 明確にして キャッチコピーを作る

- This is 目玉シート
- 模造紙
- 付箋

- キャッチコピーの理解を深めるため、 既存の実例を調べる
- ② 企画の目玉となるキーワードを抽出し、 付箋に書きだし模造紙に貼る
- ③ ②で出されたキーワードを組み合わせ、個人で 考えたキャッチコピーをワークシートに記入する
- ④ 考えたキャッチコピーを全員で共有する
- ⑤ ④で出された案からアイデアのコンセプトにあっているかを考慮し、決定する*1,2

留意点

- *1 ひとつに決まらない場合は<u>No.⑦とNo.⑩</u>を 使用して絞っていく
- *2 ④で出たアイデアを場合によっては 組み合わせながら決定する

This is 目玉!!シート

キャッチコピーとは?

消費者の心を強くとらえる効果をねらった印象的な宣伝文句

(朝) 心(ブグッと 群馬県(群馬県)/美味(ラま)し国 伊達な旅(宮城県)/ラつくしま、ふくしま(福島県) 佐賀を探そ)(接)県)/奈良はあなたを美顔にします(奈良県)/ 殺る! 繋る! 株る! 長輪県(長輪県) あなたに会したいたいたかいます(女庫県)/おいてませ川口へ(川口県)/142×石川(石川県)

まとめる!

内容

アイデアを整理し 企画にまとめる

進備物

- まとめる!シート
- これまでに出されたアイデアに 関する情報や資料

45分

- → No.切の後にこのカードを使用するとよい
- ① これまでに出てきたアイデアに関する情報・ 資料を確認し、整理しながらシートを記入する
- ② 埋められない、納得できない項目がある場合は 「アイデアを育てる」ワークを追加するなどして 情報を補足する

留意点

* このシートは、実施成功に向けて企画内容を 他者に伝えるにあたって元となる資料であり 「企画書」として他者に提示する際には No.②とともに使用する

まとめる!シート

0.2.,0.,
イトル
F生を送る会
F生を送る会が毎年同じ出し物で
鮮さがかけているため改善を行う
F生に喜んでもらうため
業する3年生
容
3年間の写真を用いたスライドショー上映
先生からのメッセージビデオ
下級生からの歌のプレゼント
全校生徒で校歌を合唱
の練習やスライドショーの作成時間
先生からのメッセージビデオ 下級生からの歌のプレゼント 全校生徒で校歌を合唱 の練習やスライドショーの作成時間



成功を時間でたどる

内容

実現を意識して 時系列で企画を整理する

進備物

• 模造紙

① 企画の最終目標と達成までの期間を設定する (例:4年後までに町に訪れる観光客が1万人を超す)

- ② 最終目標達成までの期間を細かく分ける (例:4年を1年ずつに分ける)
- ③ 最終目標を細かい期間ごとの目標に分け 下位目標の欄に付箋で貼る
- ④ 各目標を達成するために必要なタスクを付箋に 書き出し、時系列で実施内容の欄に並べる
- ⑤ 各目標で必要になるもの(人・物・金)や課題を 付箋に書き出し、必要な物・課題の欄に貼る
- ⑥ 全体を見直し修正する

留意点

* 必要に応じて模造紙にほかの項目を加えてもよい





あなたにお願い

内容

企画実現に向けて 役割分担をする

準備物

- No. ⑨で作成した模造紙
- あなたにお願いシート
- 付箋
- カレンダー

30分

- ① No.⑩で洗いだした、タスク・課題を見ながら <mark>さらに詳細な行程を考え、ワークシートと付箋に記</mark> 入する
- ② 行程を組み立てながら、タスクの期限を考えて カレンダーに付箋を貼っていく
- ③ ワークシートにも期限を記入する
- ④ 適任と思う人を選び担当者を決定、記入していく*1
- ⑤ 作業を進める上での注意点を記入する*2

留意点

いね。

- *1 メンバーの能力やタスクの重要性を考え、担当者 を決定する(No.⑩で書き出した目標に必要な人 に担当をお願いする場合は、No.②に進む)
- *2 お互いの情報を交換し、注意点に記入する

あなたのお仕事は・・・シート

下位目標	タスク	期限	担当者	注意点
ツアーしおり作成	文章作成	7/26		Wikipediaは使 用しない!
	レイアウト作成	7/26		○○(雑誌など) を参考(こ
	英訳を〇〇さん に依頼	7/27		「win-win大作 戦!」シートを作 成する
	しおりを印刷する	8/10		
ツアー内容決定	観光地の下調べ	7/26		webや旅行雑誌 なども見る
	観光地の下見	8/14		
	ツアー行先確定	8/25		
	施設等の予約	8/25		



win-win大作戦!

内容

魅力あるストーリーで 協力者を引き込む

進備物

- win-win大作戦!シート
- まとめる!シート(記入済み)

120分

→ No.®の後にこのカードを使用するとよい

- ① 協力してもらいたい人の求めているwin情報を 調べ、win-win大作戦!シート上段に記入する
- ② ①で記入した内容とNo.®の「まとめる!シート」 を組み合わせ、伝えたい内容が魅力あるストーリに なるようワークシート下段に沿って記入していく*1
- ③ 協力してもらいたい相手と連絡をとり、実際に企画 内容を熱く語り、協力者に引き込む

留意点

*1 話す相手が求めている情報は異なるため、 どんな情報であれば興味を持ってもらえるかを 考え、内容を記入する

No. ②で集めた情報がある場合は活用する

協力しては	ましい相手の情報
のどんなも	主事を しているか?
◎その人の	の現念は?(書けたら書いてみよう)
◎その人の	の経歴は?
④その人の	の最近の活動内容は?
A TE DE	
	+協力してぼしい相手の情報⇒ストーリーテリング! ヒって魅力的なこと・メリットになること
◎自分たち	ちが伝えたいこと(相手に協力してほしいこと)
	ちが使えたいこと(相手に 協力してほしいこと) 知っておいてほしいこと



それで完璧?

内容

シミュレーションをして 問題点がないか確認する

準備物

準備物・役割・流れリスト

- → No.⑭、⑲、⑥ の後にこのカードを 使用するとよい
- ① 企画を進めるにあたって必要となる準備物、 各自の役割、当日の流れをまとめたリストを 作成する
- ② 流れのリストをもとに各自の役割を確認する
- ③ 制作物を伴う場合は、役割・流れのリストに 従って試作品を作成する
- ④ 時系列に沿って、各自の役割を擬似的に再現する
- ⑤ 試作品を作成した際に不足していたものを 洗い出す
- ⑥ 必要に応じて、各自の役割や時間、場所の 調整を行い、洗い出すものがなくなるまで、 ①~4を繰り返す

留意点

- * この活動により企画に大きな問題があることが 発覚した場合、アイデアを絞りなおす必要が でてくる場合がある
 - → No.⑭、⑲、ⓒに戻り修正をはかる

準備物リスト例

カテゴリ	内容	数量	調達先	調達完了日	チェック
	ネームタグ	10	100均	1週間前	
メンバー	・/パー 暖かい服装 10	持参	当日の朝		
	昼食(お弁当とお茶)	10	購入(スーパー)	当日の朝	
	クリップボード 10	100均	1週間前		



広報戦略考案隊

内容

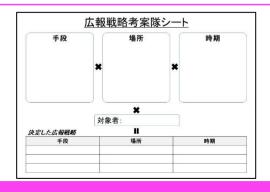
企画を知ってもらう 道筋をつける

- 広報戦略考案隊シート
- 付箋

- ① 対象者に有効だと思う広報の手段・場所を 付箋に書き出し、同じジャンル・カテゴリごとに まとめる*1
- ② ①で出された案をもとに対象者を意識して、 効果的であると思われる広報の手段・場所・時期 全てに印をつける*2
- ③ 手段・場所・時期を組み合わせて、「決定した 広報戦略」の欄に記入する

留意点

- *1 No.②、⑱、⑲などでまとめた情報も活用する
- *2 No.⑩を使用して分析する
- * 対象者にそくした広報の手段が見つからない 場合は、No.⑭、⑥を利用する
- * 余裕があれば広報物が多くの人に 広がっていくための仕組みを考える



23



5W2Hでチェック

内容

アイデアを 5 W 2 Hで 説明できるかどうかを チェックする

進備物

5W2Hでチェックシート

① アイデアに対して留意点に挙げられている 質問を参考に、5W2Hの項目に沿った質問に 対する答えをシートに記入する

② シートで詳しく説明できなかった項目については No.⑦~⑩のワークから必要なものを行うなど 全員で考え、再び答えをシートにまとめる

留意点

- ① Why (なぜ):目的・理由 「なぜそのアイデアを実行するの?」 「どんな効果があらわれると思う?」
- ② What (なにを): 内容 「具体的にどんなことをやるの?」
- ③ When (いつ):時期「いつそのアイデアを実行するの?」
- ④ Who (だれが)「誰のためになるものだと思う?」「誰が実行する?」
- ⑤ Where (どこで)「どこで実行するの?」
- ⑥ How (どうやって)「どのような手順で行う?」
- ⑦ How much (いくらで) 「費用はどこから出るの?」



ハテナの整理

内容

アイデアに関する 疑問点・課題点を 洗い出して整理する

進備物

- ハテナの整理シート
- 蛍光ペン

- ① 過去の資料を見直して、疑問点・課題点を シートに箇条書きにしていく
- ② 蛍光ペンで疑問点・課題点を同じジャンル・ カテゴリごとに色分けをする
- ③ 現時点で解決できるものがあれば 疑問点・課題点と対応させて解決案の欄に記入する
 - → 新たに出た疑問・課題を解決するには No¹⁴、 ¹⁶などに進む

留意点

解決していない場合は今後の活動で解決した際に 記入すること

ハテナの整理シート

名前

これまで考えてきたアイデアに関する資料を振り返り、出てきている疑問・課題点を洗い出しまし

月日 資料名	疑問・問題点	
77 P 3011-H	WCINI PRAZAN	



Help me!

内容

専門家からの 意見をもらって 企画・アイデアを見直す

準備物

• 付箋

- ① Bを使用し、洗い出した疑問点・課題点に 関連する専門家を、知り合いに聞いたりwebで 調べたりして探す
- ② 専門家への説明のために,現段階の企画状況をまとめる*1
- ③ 専門家に具体的なアドバイスや企画内容の評価を もらったりする (例:ツアー企画を考えた→旅行会社の方や、 ツアー内容に関係する方に話を聞いてみる)
- ④ ③で得た新たな視点をもとに、どうすれば さらに企画が発展するかについて話し合う*2
- ⑤ 話し合った内容を付箋に書いて書き出し、 意見を共有して企画を改善する (例:ツアー内容であれば、移動時間や料金設定、 経路をもう一度見直してみるなど)

留意点

- *1 No.®やNo.②が済んでいる場合はそれを使用する
- *2 この活動により、アイデアに大きな問題があることが発覚した場合、アイデア自体を生み出し直すまたは絞りなおす必要が出てくる場合がある
 - → No.0~2 または No.3~6 に戻る
- * アイデアを考える段階から使用することを おススメします
- * 専門家以外のステークホルダー(利害関係者)にも アドバイスを求める











